



仏パリ発、2010年2月16日付発表のプレスリリース参考日本語訳

ダッソー・システムズ、 V5 Release 20 を発表

**コラボレーション、オープン性、
リアリスティック・シミュレーション及び複合材設計機能を強化**

3D とプロダクト・ライフサイクル・マネジメント(PLM)におけるワールド・リーダーであるダッソー・システムズ (Euronext Paris: #13065, DSY.PA)は本日、CATIA、ENOVIA、SIMULIA 及び DELMIA を含むコラボレーティブな V5 PLM ポートフォリオの Release 20 を発表しました。本日発表の V5R20 では、ENOVIA SmarTeam のマルチ CAD コラボレーション・ソフトウェアの機能強化、V5 プラットフォームに統合された SIMULIA の非線形及び熱解析のリアリスティック・シミュレーション機能、また CATIA 及び SIMULIA ブランド・ポートフォリオによる複合材設計とシミュレーションに対する比類ない機能が用意されています。V5R20 ではその他にも、デジタル製造など生産現場への展開サポート機能の強化や総合的な使い勝手の向上など、製品ポートフォリオ全体にわたり、様々な改良が施されています。

V5 のオープン性は最新のマルチ CAD 統合や、ENOVIA SmarTeam から直接利用できる新たな 3D ビューワなどにより、さらに機能が強化されました。加えて、V5R20 では新製品である CATIA Extended STEP Interface をリリースしました。本製品により、ネ스팅されたアセンブリ情報も含めたデータの長期保存(アーカイビング)が可能になりました。2010 年第 2 四半期には、V5R20 の複合材設計向けに属性情報や注記・公差情報を包括的にサポートする機能が追加されます。また V5 ポートフォリオ全体に対する 2010 年第 2 四半期のアップデートには、Windows 7 のサポートも含まれます。

Viking Range Corporation の Engineering 担当 Vice President である Dan Lyvers 氏は次のように述べています。「包括性、ロバスト性、そして実績。これらは私がダッソー・システムズの PLM を表現する際に用いる言葉です。ダッソー・システムズの広範な PLM ポートフォリオにより、重要な開発プログラムをすべて確実に一貫して実行することが可能になります。ENOVIA SmarTeam と CATIA を含む個々のソリューションの緊密な連携が、複数の専門分野をまたぐ設計者同士の全社的なコラボレーションを確保し、全員が一丸となってイノベーションを実現できるのです。」

ダッソー・システムズの Research & Development、Senior Executive Vice President である Dominique Florack は次のように述べています。「ダッソー・システムズは、決してとどまることがありません。当社のコミットメントは、これからの企業の業務プロセスを実現するための優れたイノベーションを提供するだけでなく、一貫した揺るぎない改善をお客様に展開いただくことです。細部のイノベーションこそが、多くの変化をお客様にもたらすのです。」

V5R20 では SIMULIA のリアリステック・シミュレーション・テクノロジーにより、PLM データやプロセスを完全な統合を維持しつつ、非線形及び熱に対する物理的挙動のシミュレーションを設計段階で行うことができるようになりました。

L'Hotellier (Hamilton Sundstrand Company) の Technical Director である Jean-Marie Bocquart 氏は次のように述べています。「当社は、信頼性のある火災検知器や超高圧下で使用する消火器の設計に注力しています。製品の物理的挙動を正確かつ効率的にシミュレーションすることが不可欠です。性能と開発時間に対する厳しい要求に応えるべく、当社は設計段階から直接 CATIA V5 内で製品挙動の非線形解析を強化できる SIMULIA V5 Extended Analysis を採用しました。」

V5R20:コラボレーションとオープン性を強化

CATIA V5R20 は、実務適用中の顧客企業すべてに対し、あらゆる業界のビジネス・プロセスをサポートします。

- **CATIA V5R20 CATIA Composite ソリューションによるコラボレーションと生産性の向上:**
 - 設計要件を考慮した製造用部品データの完全自動生成機能により、設計と製造のシームレスなコラボレーションを可能にします。設計側で定義されたパーツから、製造要件を加味した製造用パーツデータが自動的に生成され、変更時にも同期されるため、設計変更時のリードタイムを数日から数分に短縮できます。
 - 同一の複合材パーツに対する並列作業を可能し、後に個別の設計を単一の複合材製造パーツに結合し同期する機能を提供します。
 - シミュレーション時に定義した各セルの複合材仕様に対し、複合材設計のベストプラクティスを適用しながら、自動的にプライを生成する新しいグリッド・ベース設計手法により生産性を大幅に向上します。
- **CATIA V5R20 ICEM Shape Design ソリューションは、これまで培われてきた ICEM の持つ高度なサーフェス作成の技術を、V5 のアーキテクチャーの中に完全に統合しています。これにより履歴やリンク、情報のキャプチャと再利用、ノウハウの活用、ビジネス・プロセス・ワークフローへの統合といった V5 の持つ価値をこの高度なサーフェス作成の領域でも活用することができるようになりました。**
- **CATIA V5R20、STEP インターフェースのためのオープン性とコラボレーションを促進し、航空宇宙業界の高度な要件に対応:** ネスティングされたアセンブリのサポートを通じ、より効果的な大規模アセンブリのアーカイブを実現します。また STEP の標準フォーマットには、複合材の

フルデータと公差・注記情報が含まれます。こうすることでデータの長期アーカイブが可能になると共に、異なる CAD フォーマット間のデータ交換機能が向上します。

- **CATIA V5R20、パワートレインの開発プロセスに完全対応** ファンクショナル・モデリングの活用によりオイルパンやギアボックス、モーター・ブラケットなどの部品設計を競合製品より最大40%スピードアップすることができます。また、複数ユーザーが同時に設計を手掛けた複雑な部品に対する幅広いコラボレーションを実現します。

V5R20、リアリステック・シミュレーション機能の強化:

- **SIMULIA V5 による解析機能の向上:**設計者をはじめとする V5 ユーザーは、実証された Abaqus FEA テクノロジーによる SIMULIA Extended Analysis で、製品の現実世界の挙動をシミュレーションする非線形及び熱解析を行うことができます。
 - ユーザーは非線形解析で大変形や複雑な接触による相互作用、さらにゴムやプラスチックなど変形性の高い材料のシミュレーションを正確に行うことができます。
 - V5 ユーザーは統合熱解析機能により、電子回路基板や自動車エンジン、または一般家庭用ストーブなどのパーツやアセンブリの温度分布の影響を解析し、製品性能を向上することが可能です。
- **ルールベースのメッシング:** V5 の解析ユーザーは、この新しい製品により自らのナレッジをキャプチャし、メッシュのルール定義を行うことで、高品質サーフェス・メッシュの作成を自動化できます。その後、他の V5 ユーザーは、騒音や振動、耐久性または衝突といった解析対象に適したシミュレーション・アプリケーションを選択し、要素品質や穴やフィレットといった形状フィーチャーを反映したメッシュを自動的に作成できます。こうすることで、作業効率やメッシュの整合性、解析精度の信頼性が向上します。
- **複合材の解析機能の強化:** ユーザーは、V5 の解析機能を使い、CATIA Composite Design (CPD)で定義した複合材の積層構造の完全性をシミュレーションできます。解析のポスト処理機能が強化され、プライ名を用いたプライ毎の解析結果のポスト処理を可能にします。

V5R20、デジタル製造及び生産を強化:

- **DELMIA Work Instruction Composer の機能強化:** 製造現場の作業指示書を構築・作成するための使いやすい Work Instruction Composer アプリケーションの機能が向上しました。設計変

更に同期した作業指示書の変更、操作のマルチビュー機能やデータ収集のサポート、調達や変更通知操作などで、より効率的かつ完全な形で航空及び防衛産業の主要ビジネス・プロセスを網羅します。

- **NC ミリングの拡張:** 新たな仕上げ加工や高速ミリング操作で、加工プログラム時間とツールパス実行時間を短縮し、ツールの摩耗を抑制します。ロバスト性の高い V5 の機械加工ソリューションに対するさらなる機能強化により、機械加工現場における品質向上とコスト削減を促進し、迅速な計画と生産活動を実現します。
- **ロボットプロセスの網羅:** V5R20 のペイント・パッケージは当社のパートナーである CENIT との緊密な協力を通じ開発されました。DELMIA ソリューションのペイント分野におけるロボット・プログラミング、シミュレーション及びオフライン・プログラミングの機能強化をはかりました。また、V5R20 では、DELMIA の豊富なロボット・ライブラリについても、より正確かつリアルなロボット・シミュレーションを実現するための機能が加わり、強化されました。

V5R20 、コラボレーティブ・イノベーションを向上:

- **CAD 統合を強化:** 新たに SolidWorks 2009, Solid Edge v21, Inventor 2010, 及び AutoCAD/Autodesk Mechanical 2010の最新版に対応し、ENOVIA SmarTeamのオープン性の拡張と設計コラボレーション機能を向上しました。
- **生産環境のリアルタイムなモニタリング:** ENOVIA SmarTeamの導入展開を加速し、本番環境での障害対応など保守とサポートを最適化します。
- **コンフィグレーション及び変更管理の機能強化:** ENOVIA VPM の複数の機能強化を通じ、より高度で豊富な知識に基づくエンジニアリングの意思決定を促進します。バリエーション管理インターフェースの改善及びより細かな設計変更プロセスに対応します。
- **シームレスなレプリケーション、リコンシリエータ、柔軟性及びセキュリティ:** ENOVIA VPM 使用する企業とサプライチェーンのデータ授受、データベース間レプリケーションの簡素化。

V5R20 の機能強化の一覧は次の URL をご覧ください。 www.3ds.com.

###

■ダットソー・システムズについて

ダッソー・システムズは、3DとPLMソリューションにおけるワールド・リーダーとして、80カ国以上、115,000以上のお客様にそのバリューを提供しています。1981年から3Dソフトウェア市場におけるパイオニアであるダッソー・システムズは、業界プロセスを支援するPLMアプリケーション・ソフトウェアおよびサービスを開発・販売し、コンセプト設計からメンテナンス、リサイクルに至る全製品ライフサイクルにおける3Dビジョンを提供します。提供内容は、バーチャル製品設計のためのCATIA、3Dメカニカル設計のためのSolidWorks、バーチャル・プロダクションのためのDELMIA、バーチャル・テストのためのSIMULIA、グローバルなコラボレーティブ・ライフサイクル・マネジメントのENOVIA、オンライン3Dライフライク・エクスペリエンスの3DVIAが含まれます。ダッソー・システムズの株式はユーロネクスト・パリ(#13065, DSY.PA)に上場しており、ダッソー・システムズの米国預託証券(ADR)は、米国の店頭市場(OTC)で取引が可能です(DASTY)。その他詳細については次のサイトをご覧ください: URL: <http://www.3ds.com> (英語)、 <http://www.3ds.com/jp> (日本語)

CATIA、DELMIA、ENOVIA、SIMULIA および 3DVIA は、ダッソー・システムズ(Dassault Systèmes)もしくはダッソー・システムズの子会社の米国およびその他の国における登録商標です。
その他の製品名および会社名は、それぞれ各社の商標または登録商標です。

当日本語版リリースに関するお問い合わせ先:

ダッソー・システムズ株式会社
マーケティング コミュニケーション
五十嵐 幹子
Tel: 03-5442-4138
e-mail: mikiko.igarashi@3ds.com